

授業科目名	看護・医療情報			担当教員	柳井 圭子	
開講年次	2年前期	セメスター	3	時間数(単位数)	15 (1)	
必修選択	選択	授業形態	演習	使用教室		
授業の目的	ヘルスケアサービスの実践に必要な情報とは何か、またITを活用した情報管理の実際と課題、情報倫理の考え方と法的根拠について学ぶ。					
到達目標	医療現場での情報の意義を理解し、情報の適正な取り扱いについて理解できる。					
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者	
1	看護・医療における「情報」	講義	看護・医療における「情報」の理解(復習)	1時間	柳井	
2	看護・医療情報システム	演習	看護・医療情報システムの理解(復習)	1時間	柳井	
3	高度情報化社会と法	演習	高度情報化社会と法の理解(復習)	1時間	柳井	
4	医療情報の取り扱い 法と倫理	演習	医療情報の取り扱い 法と倫理の理解(復習)	1時間	柳井	
5	診療情報の保護と開示	演習	診療情報の保護と開示の理解(復習)	1時間	柳井	
6	看護情報の活用と秘密保持	演習	看護情報の活用と秘密保持の理解(復習)	1時間	柳井	
7	医療情報とビッグデータ	演習	医療情報とビッグデータの理解(復習)	1時間	柳井	
8	まとめ フィードバック これからの医療情報の活用と保護について	演習	課題レポート作成(復習)	1時間	柳井	

先行履修 科目					
テキスト	特に指定しない。講義にあたって資料を提供する。				
参考文献	中山和弘：系統看護学講座 別巻 看護情報学，医学書院，2012。 金谷孝之・服部建大：基礎から学ぶ医療情報，共立出版，2014。 中村健壽・森由紀：医療従事者のための情報リテラシー，日経 BP 社，2015。 宮川祥子・藤井千枝子：情報科学，ヌーヴェルヒロカワ，2003。				
科目の 位置づけ	選択科目である。健康に関して意思決定を行うには、基本的健康情報やサービスに関する情報を適切に取り扱うことが求められている。				
ディプロマポリシー との関連	人間の尊厳と権 利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性 を探究する力
	◎		○		
評価方法	提出物（40%）、レポート（60%）を総合して評価する。				